

1

平成29年度軽種馬経営高度化指導研修事業
—第1回軽種馬生産の担い手を対象とした経営支援に係る研修—
～決算書の見方を考えてみよう～

平成29年6月29日(木)
公益社団法人中央畜産会
資金・経営対策部 武田 航

3

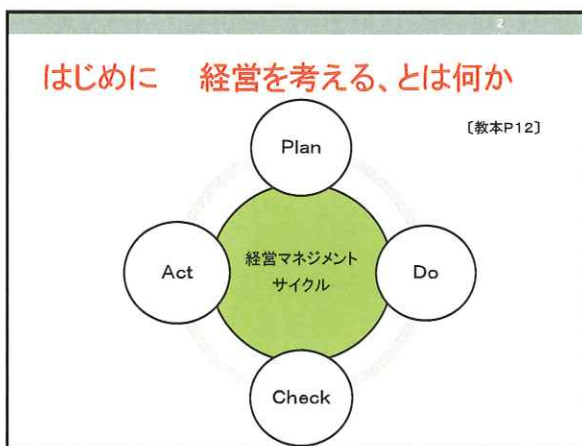
3回の研修会で考えていくテーマ

軽種馬経営の経営管理を皆で考えていきましょう

第1回担い手研修会 決算書の見方を考えてみよう

第2回担い手研修会 馬の評価の仕方を考えてみよう
簿記の基本を考えてみよう

第3回担い手研修会 経営の評価の仕方を考えてみよう



4

【今回の研修テーマ】 [教本P55～62]

決算書の見方を考えてみよう

損益計算書	貸借対照表
一定期間の 経営成果 を見る	経営の安定性 を見る

1 損益計算書の仕組み 【教本P55～59】

売上総利益 $\text{売上高} - \text{売上原価}$

営業利益 $\text{売上総利益} - \text{販売・一般管理費}$

経常利益 $\text{営業利益} + \text{営業外収益} - \text{営業外費用}$

※個人経営でも法人経営でも基本的な仕組みは同じです。

何を言っているの? 【教本P55】

販売収入

販売産駒の飼養費

儲け (今年の損益)

次の年の収入と費用へ

○ 損益計算の考え方 【教本P55】

その年に売った産駒に着目して、
その **販売収入** と **販売するまでに掛かった経費** から、
その年の損と益を見る

↓

だから、その年に買ったものでも、翌年に使うものは翌年に持っていく(例えば、飼料代)
その年に売らなかつた産駒に掛かった経費は翌年に持っていく(例えば、種付料、飼代..)

それが、 【教本P55】

当期生産原価(その年に使った分だけ)

± 期首育成馬評価額

± 期末育成馬評価額

= 売上原価

期首育成馬評価額

当期生産原価

期末育成馬評価額

2 損益計算書を見てみよう 【教本P57～59】

個人経営 → 別紙1

法人経営 → 別紙2

※つくりは違えども、個人経営も法人経営も考え方は同じ。

そして、
 「損益の発生」と「財産の増減」を
 関連付けて記帳する方法が、
複式簿記。

その話は、次回、考えてみましょう！

3 貸借対照表 【教本P60～62】

負債の中身が何かが
経営の安定性を左右する

負債

このバランスが
経営の安定性を
左右する

資産

資本

法人経営決算書様式例・記載例 ※数値は架空の数値を使用しています。

《損益計算書》

		(単位:円)	計算式
		A牧場	
【 I 売上高】			
生産馬売上収入	1	15,000,000	
預託料収入	2	4,000,000	
農作物収入	3	1,000,000	
計	4	20,000,000	
【 II 売上原価】			
期首育成馬 (評価額)	5	9,000,000	
当期生産原価	6	15,963,000	=《生産原価報告書》より
期末育成馬 (評価額)	7	12,000,000	
計	8	12,963,000	=5+6-7
売上総利益	9	7,037,000	=4-8
III 販売費及び一般管理費			
役員報酬	10	3,500,000	
預託料	11	350,000	
接待交際費	12	300,000	
車両燃料費	13	450,000	
通信費	14	250,000	
水道光熱費	15	340,000	
租税公課	16	590,000	
保険料	17	120,000	
減価償却費	18	350,000	
組合費負担金	19	240,000	
税理士報酬	20	450,000	
計	21	6,940,000	
営業利益	22	97,000	=9-21
IV 営業外収益			
受取利息	23	2,000	
生産者賞	24	4,100,000	
雑収入	25	330,000	
計	26	4,432,000	
V 営業外費用			
支払利息	27	435,000	
雑費	28	610,000	
計	29	1,045,000	
経常利益 (当期利益)	30	3,484,000	=22+26-29

《生産原価報告書》

		(単位:円)	計算式
		A牧場	
I 材料費			
期首貯蔵品	1	550,000	
肥料農薬費	2	320,000	
飼料費	3	2,100,000	
敷料費	4	240,000	
期末貯蔵費	5	360,000	
計	6	2,850,000	=1+2+3+4-5
II 労務費			
雇人費	7	2,200,000	
福利厚生費	8	250,000	
計	9	2,450,000	
III 生産経費			
診療衛生費	10	650,000	
共済保険料	12	400,000	
家畜共済	13	340,000	
油脂費	14	520,000	
水道光熱費	15	1,950,000	
修繕費	16	450,000	
減価償却費	17	1,500,000	
賃借料	18	240,000	
消耗品費	19	840,000	
預託料	20	280,000	
登録料	21	135,000	
雑付費	22	3,300,000	
放牧管理費	23	68,000	
各種負担金	24	350,000	
雑費	25	540,000	
計	26	10,563,000	
当期生産原価	27	15,963,000	=6+9+26